

東京都足立区

■ 調査項目

東京いずみ幼稚園の教育内容について

・ 調査対応者

学校法人小泉学園理事長・東京いずみ幼稚園園長

小泉 敏男

・ 調査期日

平成28年10月21日（金）午前8時30分～午後4時

・ 調査目的

幼児期教育は、人格形成に多大な影響を与えることから、発達段階に応じた教育内容とその指導方法について学び、その実証結果として現れている卒園者の知識指数（IQ）が平均120という高い数字となっている原因を調査することを目的とする。

・ 調査内容

1. 教育理念

2. 教育目標

3. 教育方針 について説明を受けた

午前8時30分に東京いずみ幼稚園を訪問し、小泉理事長と面会した。

保育園と同じ感覚でもって開園時間を想像していたが、私立幼稚園とあって開園は9時過ぎであった。当日は私以外に岐阜聖徳学園大学の長川講師（国立音大卒）と実務教育出版社の小谷氏が研修に同席された。

朝礼では、全園児480名（定員をはるかにオーバーしている状況）と35名の教師が参加した。この日は特別に園長からの挨拶が行われ、視察者である我々の紹介をしていただいた。園児達は、ちゃんと整列し、どんぐり体操・四股踏み・ドスコイ体操・行進と私達が小学校で行っていた事が取り入れられていた。

教室に入れば、「めざまし絵画」といって、絵を描き、デッサンをすることで想像力や気付きを高めるための教育や、アイマスクをかけ正座して静かな音楽を聞くことで心の目を開かせ完成を高めたり、頭声発声や裏声を使った合唱による音感教育が取り入れられていた。また、石井式漢字教育を行うことで美しい日本語と言葉の意味を理解する力を養う方法など、大人の常識をはるかに越えた子どもの潜在能力や吸収力のすごさを信じた上での教育内容は、「幼児

期に適切な教育を与え、優れた人格を育む」ことを基本理念に掲げる園の教育方針としていた。その結果、卒園者のIQ120というとして現れ、人を見下す考えのない人格形成がなされていることを痛感した。健全な身体に感性豊かな率直な心優れた知力と創造的な協働、温かい友情と揺るぎない自立心の涵養を教育目標とする東京いずみ幼稚園は、子を持つ親が「是非とも行かせたい幼稚園」として、ますます発展していくものと確信した。

【質疑応答】

特になし

【呉市での展開の可能性】

「孟母三遷の教え」と言われるように我が子の成長に良い教育環境を願う親はたくさんいると思う。現に横峯式保育を取り入れた園には、希望者が殺到していると聞く。

呉市内の幼稚園の経営者は各々に一生懸命にまた真剣に取り組んでおられると思われるが「幼児の能力は計り知れない」という認識を強くしていただき、良いものは取り入れることを積極的に行っていただきたいと思う。